

—— 営業がおもしろく、業績も上げ、新人賞もいたたきました。当時はお金を稼ぐことに必死で、常に結果を出していましたから、その分、上司にも意見をはつきり言う生意気な部下でしたね。

—— 索敵は?

—— 索敵は、これまでの経験も活かせたのですが、私自身が就職活動に対する考え方の甘さで失敗していました。多かったです。

—— その後は?

—— その後は、道路工事のバイトで日銭を稼ぎながら、漫画喫茶のパソコンで求人情報を探す日々など、リクルートの求人を扱う広告代理店に採用されました。本当にありがたかったのです。  
「拾つもらつた」という感じです。(笑)

—— これまでの経験も活かせたのですが、私自身が就職活動に対する考え方の甘さで失敗していましたことは多かったです。

—— その後は?

—— その後は、営業がおもしろく、業績も上げ、新人賞もいたたきました。当時はお金を稼ぐことに必死で、常に結果を出していましたから、その分、上司にも意見をはつきり言う生意気な部下でしたね。

—— 尖っていた時期なんですね(笑)

志望動機も特にないまま、都内の商品先物取引の総合金融会社に就職しました。大卒だから就職するなら上場企業の金融系は力強いかなと思って笑。就職活動を完全になめいて、考えが甘かつたんですよ。

—— イメージと違いましたか?

それはもう一イメージだけで選んだことをとても後悔しまして、アパートを勧める電話を一日三百件近くかけるなど、言われたことをやつしているだけ全くおもしろくないんです。業務時間も長くてハード。同僚がバタバタ倒れていました。

—— 大変でしたね。それでもすぐに辞めなかつたのは?

契約を件でも取れるまで辞めないと自分で決めていたからです。買い手がなく契約が取れず、すぐに退職しました。

—— どんな底だったと感じたことは?

会社を辞めたあとです。寮を出ましたが、こんな状態で地元に帰るわけにはかない……。先輩の家に転がり込み、住所不定無職。屈辱的な時期でしたね。一ヵ月だけですが、その間、社会から取り残されたようでも不安でした。

—— その後は?

道路工事のバイトで日銭を稼ぎながら、漫画喫茶のパソコンで求人情報を探す日々など、リクルートの求人を扱う広告代理店に採用されました。本当にありがたかったです。  
「拾つもらつた」という感じです。(笑)

—— これまでの経験も活かせたのですが、私自身が就職活動に対する考え方の甘さで失敗していましたことは多かったです。

—— その後は?

—— その後は、営業がおもしろく、業績も上げ、新人賞もいたたきました。当時はお金を稼ぐことに必死で、常に結果を出していましたから、その分、上司にも意見をはつきり言う生意気な部下でしたね。

—— 最初に就職した会社は?

志望動機も特にないまま、都内の商品先物取引の総合金融会社に就職しました。大卒だから就職するなら上場企業の金融系は力強いかなと思って笑。就職活動を完全になめいて、考えが甘かつたんですよ。

—— 自立型にこだわる理由は?

子どもはこれまで、親先生友達など、何かに依存して生きて来たので、そこからは自立型の学習方法によつて、依存せず生きる力を身に付けてほしいと思っています。

—— 「なぜ勉強するのか」を学ぶ講座です。自分たちの暮らしを通して、社会を取り巻くお金や仕事など様々なことを学んでもらいます。その結果、勉強が必要だとわかるんです。

—— なるほど。

成長期の過程では、親の言うことを素直に聞かない時期もありますし、他人から何を言われようと自分で気づくまで変わらないものです。また、中三と高三では、当然、考え方や必要だと考えています。

—— 受験にも必要なですか?

いくら友達が多くても、受験だけは一人で立ち向かうしかないんです。乗り越えるのは大変だけれど、逃げちゃダメなんですよ。将来、何に対しても逃げないよう、受験勉強は体力が必要だと考えています。

—— 「どちらで導入している『キャリア教育講座』とは?」

「なぜ勉強するのか」を学ぶ講座です。自分たちの暮らしを通して、社会を取り巻くお金や仕事など様々なことを学んでもらいます。その結果、勉強が必要だとわかるんです。

—— 勉長はどのようなお子さんでしたか?

成長期の過程では、親の言うことを素直に聞かない時期もありますし、他人から何を言われようと自分で気づくまで変わらないものです。また、中三と高三では、当然、考え方や必要だと考えています。

—— 受験の「どうの自分を探点すると何点ですか?」

七十点ですね。学生時代は対人スキルがなかったと社会人に響いていましたが、実は個々の考えに凝り固まつた社員の人に対する感謝の言葉になってしまったんです。そこで自分の考え方を評価されるのがバレーボールの「一歩」でした。高校では、バドミントンやアルパイト忙しい日々でした。

—— 学生の「どうの自分を探点すると何点ですか?」

七十点ですね。学生時代は対人スキルがなかったと社会人に響いていましたが、実は個々の考えに凝り固まつた社員の人に対する感謝の言葉になってしまったんです。そこで自分の考え方を評価されるのがバレーボールの「一歩」でした。高校では、バドミントンやアルパイト忙しい日々でした。

—— 「許されている」という気持ちを持つてほしい。現在は多様性をつける良い機会だと思います。そのためにも、キャリア教育講座で勉強する理由を理解してもらいたいのです。

—— 勉長はどのようなお子さんでしたか?

アーミコン世代なので家でゲームをしたり、はやりの漫画に影響された野球、サッカー、バスケなどスポーツもやりました。そのなかで、中学から始めて今でも続いているのがバレーボールです。高校では、バドミントンやアルパイト忙しい日々でした。

—— 勉長として気を付けていることは?

独立していくことと上司から怒られることがあります。子ども相手の仕事をだと知らないうちに威張つて、笑ってばかりで、自分を戒める良い機会になっています。

—— これからやりたいことや夢は?

ここでは、蘇我で教務力をあげられるように教室のスペースを広げることと、そして世界に通じる人材を輩出したいと思います。木更津にも凱旋し、教室を開きたいですね。

—— 学生のみなさんへメッセージをお願いします。

やりたいことが決まっている人は、なりふりかまわず進むこと。大手に就職したければ、しっかり勉強して点数を取らなければなりませんから、またやります。やりたかった見つけたら直接的にも進めませんから、まずは条件マッチングから始め、少しでも興味を持てる仕事を見つけ、失敗を恐れず挑戦してほしいです。



自立型の学習方法にこだわる理由は  
依存せず生きる力を  
身に付けてほしいから

シンシリティ 代表  
個別学習のセルモ 塾長  
キャリア教育プランナー

北條 貴裕

Takahiro Hojo

C O M P A N Y

シンシリティ  
〒260-0841 千葉市中央区白幡2-13-11  
Tel : 043-312-2357 / Fax : 043-312-2374  
URL : <http://www.selmo.jp/sc/soga>

事業内容・個別学習のセルモ蘇我教室の運営  
Web在宅通信教育事業/社会人向けリメディアル教育事業

## PROFILE

〈ほうじょう たかひろ〉  
1982年生まれ 木更津市出身 千葉市在住  
都内で営業・人事・管理・マネジメント職を経て  
2010年「個別学習のセルモ」開校

【キャリアタイプ診断】  
塾長のタイプ:タカ  
スタッフにはしタイプ:ハト